

【06】お知らせ

- 大阪府堺留学生会館オリオン寮 秋期入居者募集

- 実行委員会事業
外国人留学生対象有給インターンシップ募集中

◇ 大阪府外国人情報コーナー

◇ 編集後記

【01】事業報告

OFIX では、「中期経営計画(平成 27-29 年度)」に基づき、「グローバル人材の育成」、「外国人の受入促進・活動環境の整備」、「国際交流情報の収集及び発信」に取り組んでいます。今回は、「平成 28 年熊本地震に伴う現地での外国人住民への支援活動への参加」をはじめとする各分野の事業について報告します。

《平成 28 年熊本地震 多言語支援活動レポート》 OFIX 多言語支援担当

「平成 28 年熊本地震」に伴う(一財)熊本市国際交流振興事業団(略称 kif)の外国人住民への支援活動に協力するため、4月26日(火)から28日(木)まで、熊本市へ赴きました。

活動拠点である熊本市国際交流会館は、市の指定避難所となっていたため、外国人住民だけではなく、外国人観光客や地域の住民等さまざまな方が身を寄せていました。

私を含めた外部からの応援者は、主に情報が得られなくて不安を抱える外国人住民等への多言語情報の提供活動を行いました。

多くの機関が多言語情報をいくら発信しても、なかなか必要な方に届けることができていないという課題があるなか、kifでは日頃から外国人住民や大学等とコミュニケーションを図り、連携して活動を行っていたため、今回の地震でも外国人住民や留学生の避難先をいち早く把握し、情報弱者とならないよう円滑に情報を提供することができました。

これにより、被災外国人の方々の二次被害を防いだり、生活再建のきっかけを作ることができました。

今回の活動を通して、災害時の支援活動には、日頃のつながりや連携した活動が大きく反映されると実感しました。

OFIXでは、今回の経験をふまえ、今後も大阪府や近畿及び大阪府域の国際交流協会等と連携し、「大阪府災害時多言語支援センター」の運営等をはじめとする災害時の外国人支援体制の強化に向け、取り組みを続けていきます。

- 平成 28 年度「1) 相談員・通訳者研修」
「2) コミュニティ通訳ボランティア研修」
実施日: 6月7日(火)・6月13日(火)
参加者: 7日 1)25名 2)26名、13日 1)21名 2)26名

今年、1)と2)の研修を一部合同で行いました。

1)のワークショップでは「相談員・通訳者心得」を箇条書きで作成していた
だき、2)では、コミュニティ通訳ボランティアとしての活動上の注意点等を
学んでいただきました。

ロールプレイでは、合同で通訳や相談対応の模擬訓練を実施しました。
他の人の対応を見聞きすることで、自分のパフォーマンス向上に役立っ
たとの声が聞かれました。

両日にわたる数回の講義では、教育や福祉など各分野の専門家をお招
きし、参加者全員で受講しました。相談や通訳に共通する背景知識を強
化するうえで大変有意義な内容であり、参加者にとってさまざまな気づき
があったようです。

■ 平成 28 年度語学ボランティア研修

実施日:5月30日(月)

参加者:31名

OFIX の語学ボランティアとして新規登録を希望される方等を対象とし
て、初心者向けの研修を今回初めて実施しました。

OFIX 職員から、担当事業の概要やその事業に関わるボランティア活動
について説明させていただいた後、先輩ボランティアから経験談をお話
いただきました。

この研修をきっかけに、参加された一人一人が、語学ボランティアと
して活躍されることを期待しています。

■ 平成 28 年度災害時通訳・翻訳ボランティア研修(基礎編)

実施日:6月18日(土)

参加者:23名

OFIX では、災害時の活動の一つに、外国人相談のための三者通話(ト
リオフォン)による遠隔通訳を予定しています。

今回の研修では、災害時の遠隔通訳経験が豊富な講師から、活動時の
心構えや注意事項をお話いただき、実際に携帯電話を使った遠隔通訳の
ロールプレイを指導していただきました。

臨場感のある模擬体験に、参加者の方々には、顔の見えない電話通訳
ならではの難しさを経験していただくことができました。

★ 国際理解教育外国人サポーター研修

実施日:6月11日(土)

参加者:12名

府内の小・中、高等学校等が行う国際理解教育授業に派遣する外国人
サポーターに、より質の高い授業をしていただくため、「国際理解教育
外国人サポーター研修」を実施しました。

昨年に続き、青年海外協力隊 OB の津田かおりさんに、初心者外国人
サポーターを対象とした母国の紹介方法や児童・生徒の年齢に合わせた
パワーポイントの使用法等、効果的な授業の進行手法について講義し
ていただきました。

ワークショップでは、中国やロシア等 6 か国 12 名の外国人サポーターが、日本とは異なる母国の習慣や、外国人の視点から見た日本の魅力、不思議と感じられる点等、授業で紹介したいコンテンツをグループごとに整理し、発表することで、各々のプレゼン能力を高める訓練に積極的に取り組みました。

今回の研修で学んだ授業の進め方を思い出し、異文化理解を深める授業を実施していただくことを期待しています。

★ 留学生総合防災訓練

実施日:6月25日(土)

参加者:31名(留学生、通訳ボランティア他)

今年の訓練は、参加者に地震を体験していただくため、大阪市立阿倍野防災センターで実施しました。

前半は、センター内の防災体験学習エリアで、震度7の地震や初期消火、119番通報等を体験していただきました。初のリアルな災害体験に、参加者は地震の脅威にとまどいながらも、正しい防災知識を学んでいたようです。そのため、後半のワークショップでは、地震発生後の行動や避難後にしなければいけないことについて、活発に意見を交換し、防災への関心・知識を高め合えたようです。

また会場内に展示した、携帯ラジオや簡易救急セット等の非常持出品にも興味津々で、携帯電話で写真を撮る参加者もいました。

訓練では、通訳ボランティアの方にご協力をいただき、また防災体験学習エリアの「地震災害体験ゾーン」では4か国語に対応されていたため、互いのコミュニケーションも十分図れた意義ある訓練となりました。

***** ★ OFIX 共催事業 ★ *****

■ 外国人のための相談サービス (特活)泉佐野地球交流協会

実施日:5月31日(火)

参加者:6名(相談件数5件)

泉佐野市の相談員と OFIX の相談員が 6 名の来訪者の相談に対応し、泉佐野地球交流協会(略称 ica)と OFIX の語学ボランティアが英語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語の通訳を行いました。

関西国際空港が立地する地域特性から、航空会社に勤務する外国人の方も来られ、在留資格、仕事などの相談を受けました。

また外国にルーツのある地元の高校生も来られ、スタッフや通訳者と母語能力の維持や進路などについて意見を交わすなど、終始和やかな雰囲気の中で実施されました。

■ 外国人のための1日相談サービス 和泉市

実施日:6月5日(日)

参加者:3名(相談件数6件)

和泉市と OFIX は、今年で2回目となる「外国人のための1日相談サービス」を共催で実施しました。

和泉市では、より多くの外国人の方からの相談に対応するため、この相談会を毎年恒例の外国人住民との交流イベント「いずみワールドフェ

スティバル」(*)と同時開催しています。

弁護士、行政書士、社会保険労務士が、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語の通訳を介して、専門的な相談に応じました。傷害事件での民事的責任、年金の通算制度、在留資格(経営・管理)の更新手続きなどについて、専門相談員にじっくりと相談に応じていただき、相談者の方には十分満足いただけたようです。

* 今年雨のためフェスティバルは中止

★ 一日インフォメーション

実施日:6月26日(日)

参加者:89名(総相談件数 165件)

日本語を十分に話せない、または理解しづらいため、日常生活で様々な不自由を感じている外国人の方が、大阪で安心して暮らせるよう、母語で法律、労働、保険、年金、税金等の問題をワンストップで相談できる機会として、今年で22年目となる「外国人のための一日インフォメーションサービス」(主催:大阪府、OFIX他、23の各種専門分野の団体が構成する実行委員会)を開催しました。

OFIXは生活関連ブースを担当し、9件の相談に応じました。また、OFIX語学ボランティアをはじめとする10言語の通訳ボランティアの方に言語サポートしていただき、相談者からは専門相談員の話す内容がわかりやすかったという声が聞かれました。

【02】大阪府内の外国人相談の現状

大阪府には、21万人以上の外国人の方が暮らしています(平成27年度末)。OFIXの大阪府外国人情報コーナーでは、このような方々に多言語で情報を提供しています。一方、外国人住民により身近な自治体等が多言語支援を行えば、住民と顔が見える関係を築け、安心感も高まるとの観点から、OFIXでは府内自治体等における“外国人相談窓口”設置を支援し、その前段階として「外国人のための一日相談会」の共催を呼びかけています。

今回は、12年前から外国人相談窓口を設置している東大阪市と、3年連続で一日相談会を開催している泉佐野市の状況をレポートしていただきます。

● 東大阪市外国人相談の現状 東大阪市国際情報プラザ

東大阪市の外国人住民は府内では2番目に多い約60か国、16,749人で、市の推計人口の約3.4%です。

本市では、「東大阪市外国籍住民施策基本指針」(2003年策定)に基づき、「日本語能力に関わらず、全ての住民が公平に行政サービスにアクセスできる体制整備」をめざし、2004年に国際情報プラザを開設しました。

当初は認知度も低くPRに苦労しましたが、現在、英語、韓国・朝鮮語、中国語で行政通訳・翻訳、相談などを行っており、国民健康保険料や

マイナンバーカードなど生活に密着した年間約 900 件の相談に応じています。外国人の生活に関係する制度の変更を含め、プラザ職員が行政知識を増やすことで、利用者の立場にたったわかりやすい丁寧な対応を心がけています。

近年、ベトナム語通訳のニーズが急増している他、本市の花園ラグビー場で、「ラグビーワールドカップ 2019」が開催されることから、訪日観光客への対応が市としての大きな課題となっています。

● 「外国人相談会を含む外国人住民支援と今後の展望」 泉佐野市市民協働課

泉佐野市では、地域の在住外国人の支援や住民の国際化推進のための事業を(特括)泉佐野地球交流協会(略称 ica)に委託しており、ica では 2 年前より「外国人のための相談サービス」を OFIX と共催しています(前頁参照)。

もともと、市の人権担当課が中心となって、各種相談機関が泉佐野市相談事業連絡会議というネットワークを作り、情報交換や研修会を実施しています。相談会を始めたことにより ica にも、このネットワークの一員に入っていました。

本市では、相談事業を人権擁護活動の一環と考え、在住外国人の人権擁護の観点から、相談会には市の人権相談員も参加しています。

市の人権相談員が参加することにより、市の施策を紹介したり、市の他の機関につなぐことができます。先日の相談会でも、妊婦さんからの相談を市の保健センターにつなぐことができました。

今後は、他の相談機関が受ける外国人の方の相談についても、ica が通訳等の支援をするなど、ネットワークを活用した取り組みが期待されます。

【03】特集 外国人住民とのコミュニケーション

府内の自治体・協会等では、地域の外国人住民の方と双方向にコミュニケーションを図ることの難しさと大切さを実感されており、地域特性に合わせた施策に取り組まれています。

今回は、情報普及のために外国人コミュニティとの連携に積極的に取り組まれている「かながわ国際交流財団」の事例を紹介していただきます。

■ 情報流通・発信の場をともに作り、育てる — 外国人コミュニティ調査とポータルサイトの制作・運営を通じて — (公財)かながわ国際交流財団

2011 年から 2 か年に渡り当財団は、「外国人コミュニティ調査」を企画し、計 38 の外国人コミュニティにインタビュー調査を行いました。調査を通じて、暮らしには情報がとても重要であることを改めて実感し、外国人への情報の普及と外国人からの情報発信の力を向上させるためには、コミュニティとの連携が必要不可欠であると強く思いました。

一方、外国人の暮らしに役立つ様々な情報は多くのウェブサイトには散在

しています。“まず情報を整理し発信しよう”と考え、ポータルサイト「かながわ・こみゆにてい・ねっとわーく・さいと(かなこみゆ)」の制作に取り組みました。制作過程では、調査等を通じて出会った外国人コミュニティのキーパーソンに声をかけ、意見交換会を開催し、出された意見を活かしました。

これらの経験から得た、“コミュニティとの信頼関係”と“情報の整理”を旨としてポータルサイトの運営を行っています。

※「かなこみゆ」掲載情報は、SNS(facebook、twitter)にも掲載し多くの県民がその情報をシェアしている。

※「かなこみゆ」には、自動翻訳システムと自動ルビ振りシステムを搭載。

※2015年度当財団の全ウェブサイトの合計アクセス数 356,294 のうち、「かなこみゆ」のアクセス数は 47,846。

【04】JICA 大阪デスク

◎ 開発教育・国際教育セミナー2016

(入門・プログラム体験編)参加者募集中!

グローバル化した社会の中で、アクティブ・ラーニングを導入しながら、世界中にある開発課題を主体的に考えるための手法やヒントを学べるセミナーです。授業ですぐに使える教材や手法をたくさんご紹介します。アクティブ・ラーニングの導入を考えている方は是非ご参加ください。(7月28日(木)申込締切)

日時: 8月4日(木) 10時-17時

会場: JICA 関西 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2

問い合わせ: JICA 関西 市民参加協力課

「開発教育・国際教育セミナー」担当

TEL: 078-261-0384(直通)

E-mail: jicaksic-kaihatsu@jica.go.jp

詳細は、JICA 関西 HP をご覧ください。

http://www.jica.go.jp/kansai/event/2016/160623_01.html

【05】Topics

◆ 安藤プログラム 28年度研修生決定

今年の大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業(安藤プログラム)には、11か国32名の応募があり、8か国(インド、インドネシア、タイ、中国、ネパール、バングラデシュ、フィリピン、ベトナム)8名の研修生を決定しました。

研修生は、9月23日(金)に来阪し、28日間の研修を受け、10月20日(木)に帰国する予定です。

◆ 【大阪府からのお知らせ】

第 5 回 大阪 880 万人訓練 9 月 5 日(月)実施！

本訓練は、府内全域に訓練情報を発信することで、自分の身を守ることに
ついて考え、実行していただくきっかけを提供するもので、平成 24 年度
から実施しています。

詳細は、大阪府 HP をご覧ください。

http://www.pref.osaka.lg.jp/shobobosai/trainig_top/h28_880.html

※OFIX では、外国人の方にも参加していただきやすいように、リーフレット
の多言語化に協力しています。

【05】お知らせ

● 大阪府堺留学生会館オリオン寮 秋期入居者募集

OFIX が運営する「大阪府堺留学生会館オリオン寮」では、8 月初旬
から、秋期入居者を募集します(予定)。

オリオン寮については、下記をご覧ください。

<http://www.ofix.or.jp/accept/support/orion.html>

● 実行委員会事業 外国人留学生対象有給インターンシップ募集中

大阪府国際化戦略実行委員会では、留学生就職支援事業の一環と
して、有給インターンシップを実施します。現在、参加留学生及び受入
企業を募集中です。

詳細は、おおさかグローバルウェブサイトをご覧ください。

<http://osakaglobal.jp/jp/news/2016/06/28.html>

【大阪府外国人情報コーナー】(OFIX 内)

外国人のための無料相談窓口です。

(在留資格、労働、医療、福祉、生活などの相談)

相談時間 9 時-17 時 30 分(月曜から金曜)

休憩(12 時 15 分-13 時)

専用電話 06-6941-2297

相談言語 英語、韓国・朝鮮語、中国語、ポルトガル語

スペイン語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語

E-mail jouhou-c@ofix.or.jp

編集後記

私たちは日々、言葉を介して人とコミュニケーションを図っています。
しかしその言葉を十分に理解できないとすれば……。それが有事の
際となれば、一層不安やいらだちを感じざるをえません。

在阪外国人の方の「より安心・安全な生活」を支援する OFIX では、
今後も「災害時の外国人支援の強化」に取り組んでいきます！

詳細は、OFIX HP をご覧ください。

<http://www.ofix.or.jp/accept/disastersupport.html>

● 次回 OFIX ニュース(第 80 号)は、10 月発行です

★大阪府メールマガジン情報★ 『GEO(Global E-net Osaka)』
大阪で開催されるイベント・大阪の名所・大阪に関する豆知識等を
紹介するメールマガジンです！

⇒ <http://www.pref.osaka.jp/kokusai/geo/index.html>

★その他の募集・お知らせ★

※国際理解学習の授業(小中高)に国際交流員や留学生等を派遣します

⇒ <http://www.ofix.or.jp/training/education/index.html>

※OFIX ボランティアの登録制度のご紹介

⇒ <http://www.ofix.or.jp/accept/volunteer/system.html>

※OFIX 賛助会員の募集及びご寄付のお願い

⇒ <http://www.ofix.or.jp/ofix/support/index.html>

≫≫ OFIX ニュースについてのご意見、ご感想はこちら

⇒ E-mail info@ofix.or.jp

≫≫ 配信中止、配信先変更はこちら

⇒ http://www.ofix.or.jp/info/mail/register_j.html

≫≫「OFIX ニュース」印刷版はこちら ※写真入りで内容も詳細に。

⇒ http://www.ofix.or.jp/info/mail/backnumber/pdf/mail_japanese_no79.pdf

≫≫ バックナンバー

⇒ <http://www.ofix.or.jp/info/mail/backnumber/index.html>

☆☆

発行:(公財)大阪府国際交流財団(OFIX)

〒540-0029 大阪府中央区本町橋 2-5 マイドームおおさか 5 階

TEL 06(6966)2400 FAX 06(6966)2401

☆☆